

今後の予定

1 行政検討会（遺伝毒性評価ワーキンググループ）

(1) 第2回（平成27年5月8日）（予備日）

26年度に実施した形質転換試験の評価（続き）

(2) 第3回（平成27年7月14日）

26年度文献調査結果を踏まえた遺伝毒性の評価について

第3回の検討会前には昨年度と同じく、事前に文献の評価を実施していただく予定。

2 委託事業

(1) 遺伝毒性情報等の収集・整理（～平成27年度末）

平成26年度の委託事業で情報収集した約300物質について、発がん性および遺伝毒性に関する詳細情報の収集を行う。このうち遺伝毒性情報については、比活性値やD20値の確認・計算を含む。

(2) 遺伝毒性試験（エームス試験）の実施（～平成27年度末）

平成26年度の委託事業で構造活性相関を行い、「+」と判定された物質及び平成26年度の遺伝毒性評価WGにおいて「エームス試験なし」及び「判定不能」とされた物質について構造活性相関を行ない「+」と判定された物質から、試薬の購入が可能な約50物質について試験を実施予定。

ガス状物質や揮発性液体については、ガスばく露法による試験を実施。

(3) 遺伝毒性に関する構造活性相関の計算（～平成27年度末）

平成26年度の委託事業で情報収集した結果、発がん性及び遺伝毒性情報のどちらもない約1,000物質について計算予定。

(4) 非遺伝毒性発がんスクリーニング試験（Bhas42細胞形質転換試験）の実施（～平成27年度末）

16物質について試験を実施予定。